

競輪場走行体験等による自転車への理解促進（松山市）

【取組概要】

（一社）日本競輪選手会愛媛支部等の協力を得て、家族及びカップルを対象に、バンク内を競輪選手と一緒に自転車で走行したり、自転車レース等を行うことで、自転車に対する関心と理解を深め、サイクリング等自転車競技の健全な発展とその普及に努める。

【参考】

平成25・26年度に親子参加型のイベントとして、「瀬戸風バンクへ行こう！」を実施した。

（主催：松山市、共催：愛媛新聞社）

●事業内容

- ・瀬戸風バンクウォーク体験
- ・バンクを自転車で走ってみよう、選手とレースをしてみよう！ 等

人口 516,571人

担当部署 産業経済部 競輪事務所
事業実施期間 27年11月15日(予定)

取組事例のURL:

<http://www.matsuyamakeirin.jp/archives/2302>



イベントの様子

【取組のポイント(特徴・先進性・特色など)】 【今後の構想や、他団体との連携の可能性】

普段は関係者以外立入禁止のバンクを、自分の自転車で走行できる点が最大の特色。

また、現役のプロ競輪選手の模擬練習や走行の様子をバンク内で見学し生の迫力を体感することで、競輪のスポーツ性や自転車の魅力を幅広い世代に伝えることができる。

毎年、特定の時期に開催することでイベントの定着化を図りたい。

また、将来的には他の自転車関連団体(BMX等)と連携し、競輪を含む自転車競技全体の交流の場となるようなイベントにしていきたい。



イベントの様子